

# テレコネクション

— 季節変動予測への扉 —

地球上では、ある場所の気候変動が、遠く離れた他の場所の気候変動と密接に関係していることがあります。その関係をテレコネクションと呼びます。気候変動の予測にテレコネクションの理解は大変重要です。本講演会では、地球上の主なテレコネクションの紹介を皮切りに、私たちの生活とかかわりの深い気候変動として、日本の季節の年ごとの変化をとりあげ、それと特に密接な関係があるテレコネクションを紹介いたします。さらに、それらのテレコネクションを引き起こす熱帯域や極域の気候変動と日本の関係もわかりやすく解説します。

2011年12月9日(金)

13:00～17:30(開場12:30)

国際連合大学 ウ・タント国際会議場

東京都渋谷区神宮前5-53-70

入場  
無料

※事前にお申し込みください。

良く知られたテレコネクションのパターン

野中 正見 (海洋研究開発機構)

赤道域気候変動の日本への影響

升本 順夫 (海洋研究開発機構)

ティッピング・ポイントへと突き進む北極圏と日本への影響

堀 正岳 (海洋研究開発機構)

気候変動を測る観測網— JAMSTEC の役割 —

河野 健 (海洋研究開発機構)

パネルディスカッション

総合司会 室山 哲也 (NHK 解説主幹)

※参加申込(事前にはFAXまたはWEBよりお申し込みください。)

<http://www.jamstec.go.jp/rigc/j/sympo/2011/>

後援：文部科学省 (予定)

主催：独立行政法人海洋研究開発機構

お問い合わせ先：海洋研究開発機構 研究支援部

TEL 046-867-9458 FAX 046-867-9372

E-mail rigc-sympo2011@jamstec.go.jp

## ●プログラム

13:00~13:05	開会のご挨拶	加藤 康宏 (海洋研究開発機構 理事長)
13:05~13:25	趣旨説明 一講演会の聴きどころ	深澤 理郎 (海洋研究開発機構 地球環境変動領域 領域長) 室山 哲也 (NHK 解説室 解説主幹)
13:25~14:05	良く知られたテレコネクションのパターン	野中 正見 (海洋研究開発機構 地球環境変動領域 短期気候変動応用予測研究プログラム)
14:05~14:45	赤道域気候変動の日本への影響	升本 順夫 (海洋研究開発機構 地球環境変動領域 短期気候変動応用予測研究プログラム)
14:45~15:25	ティッピング・ポイントへと突き進む北極圏と日本への影響	堀 正岳 (海洋研究開発機構 地球環境変動領域 北半球寒冷圏研究プログラム)
15:25~16:15	休憩・ポスター展示	
16:15~16:45	気候変動を測る観測網 - JAMSTECの役割 -	河野 健 (海洋研究開発機構 海洋環境変動研究プログラム)
16:45~17:25	パネルディスカッション	
17:25~17:30	閉会のご挨拶	白山 義久 (海洋研究開発機構 理事)

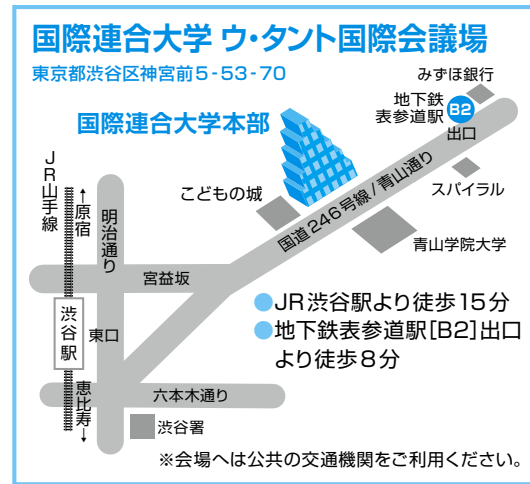
会場ロビーにおいて最新の研究トピックスを紹介するパネル展示を行います。

### ●開催日時

2011年12月9日(金) 13:00~17:30(開場12:30)

### ●お問い合わせ先

海洋研究開発機構 研究支援部 担当  
TEL 046-867-9458 FAX 046-867-9372  
E-mail rigc-sympo2011@jamstec.go.jp  
http://www.jamstec.go.jp/rigc/j/sympo/2011/



## 参加申込書

**FAX: 046-867-9372 海洋研究開発機構 研究支援部行き**

※お申し込みは本紙1枚につき1名様をお願いいたします。

下記事項をご記入の上、FAX046-867-9372宛にお送り下さい。電子メールにて受講票を返送致しますので、当日お持ち下さい。

※FAXで返送をご希望の場合は、下記欄にチェックの上、必ずFAX番号を送信して下さい。

フリガナ	
ご氏名	
ご所属	
ご住所	
E-mail	
電話番号	FAX <input type="checkbox"/> FAXでの返送を希望

ホームページからもお申込みいただけます。 <http://www.jamstec.go.jp/rigc/j/sympo/2011/>

### 【個人情報の取扱いについて】

お預かりする個人情報は、独立行政法人海洋研究開発機構個人情報保護管理規程に基づき安全かつ適正に取り扱い、本講演会に関するご案内・お問い合わせのためのみに使用します。